

## 医療レーザー脱毛施術説明

- レーザー脱毛は医療行為です。効果の高い医療レーザーによる脱毛は医療機関以外での施術以外は認められていません。
- 脱毛は永久脱毛ではなく、長期的な減毛になります。毛根のメラニン色素にレーザー光線を吸収させて、その熱で毛根周囲の組織にダメージを与え長期間における減毛（脱毛）を行うことができる治療方法です。
- 日焼けをした状態では熱傷を生じるリスクが高くなるため、照射をすることができません。また、脱毛後に日焼けをすると色素沈着を起こす可能性があります。脱毛期間中は日焼けをしないようにしてください。SPF30 以上の日焼け止めの使用や長袖、長ズボン等の着用で日焼けを予防（遮光）が必要です。  
※日焼けしてしまった場合には、日焼けが落ち着いてからの照射となります。
- レーザー脱毛治療中は、毛穴の中に毛がない状態ではレーザーが反応しませんので、毛抜きやワックスは使用しないで、自己処理はカミソリやシェーバーでの処理（剃毛）のみにして下さい。脱毛部位は前日、もしくは当日に剃毛して来院していただきます。
- 毛には毛周期（毛が生えかわるサイクル）があり、脱毛ではその毛周期の成長期にある毛にレーザーを照射することで減毛（脱毛）の効果がみられます。部位によって治療の間隔は違ってきますが、約1ヶ月半から2ヶ月毎に照射を繰り返していきます。平均で5回～10回、年齢や部位によっては10回以上かかることもあり個人差があります。
- 脱毛を開始する前には、脱毛を希望される部位でテスト照射をおこない、レーザーの反応を確認します。
- レーザーの光から目を保護するために保護メガネをかけていただきます。目を閉じた状態でも明るく光を感じることもありますが、影響はありません。
- 治療当日は治療部位によっては入浴せず、シャワー程度が望ましいと思われます。医師またはスタッフの指示を守ってください。
- 照射後は肌が乾燥しますので十分な保湿、スキンケアをおこなってください。低刺激のものを推奨します。
- 焼けた毛が上手く毛穴から抜けずに毛穴に残る場合がありますが、徐々に抜け落ちますので無理に抜いたりしないでください。個人差がありますが抜け落ちるのに3～4週間かかる場合もあります。
- 脱毛部位に日焼け止めや化粧品（クリーム、化粧水含む）、制汗剤等が残っていると、レーザーが成分に反して熱傷を起こす可能性があります。照射前には必ず落としていただきます。

- 照射後の皮膚の状態によって冷却したり、軟膏を塗布します。冷やした後でも照射部位が赤く腫れたりすることがありますが、一過性の症状ですので一週間程度で軽快します。1週間以上経過しても軽快しない場合は早めにご連絡ください。
  
- 脱毛部位は掻いたりしないでください。皮膚を傷つけることで色素沈着になる可能性があります。痒み強い場合は来院してください。